

質問4. 所属する学会について <複数回答可> (その他)

その他記述	件数
日本薬学会	1

質問6. 「質問5. 第36回年会コンセプトについて」の回答理由

質問5. 回答 1.よかった
2.学術講演以外はするべきではない
3.特になし

※	質問5 回答	理由記述
※	1	学術講演の合間に、息抜きとして適度に楽しめた。
※	1	すべての学会が今年の分生のようにする必要はないと思うが、アートや音楽など、研究者の方々の普段見られない姿も見ることができたのがよかったから。
※	1	全ての企画に参加できたわけではないですが、魅力的な内容が多かったです。
※	1	新しいことにチャレンジする事は研究と同じで悪い事では無いと思う
※	1	様々な研究分野の話を垣根を越えて聞くことができ、また親しみやすい企画も多かったので大変勉強になった。ワークショップは事前知識の少ない学部生でも聴きやすい内容が多かったと感じる。

質問8. 「質問7. 年会特別企画について良かったもの <複数回答可>」の回答理由

- 質問7. 回答
- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 「生命科学研究を考えるガチ議論」 | 6. 公開プレゼンテーション「生命世界を問う」 |
| 2. 特別シンポジウム「薬を創るということ」 | 7. 海外ポスドク招聘企画(旅費補助) |
| 3. 「学会とJAZZの融合」 | 8. 特別企画全般について評価していない |
| 4. アート企画「サイエンスとアートの接点」 | 9. 特になし |
| 5. SFTトークショー「2050年シンポジウム」 | |

※	質問7 回答	理由記述
※	1/2/6	実際に良い内容だった
※	1/3/4/7	企画の内容が/実際に行ってみて、おもしろそう/おもしろいと感じたから。
※	3/4/5/6/ 7	2050年シンポジウムと公開プレゼンテーションについては、サイエンスの要素が含まれながらも聴いてたのしいエンターテイメントで、中でも非常によかった。JAZZに関しては、音楽があることで場の雰囲気良かったから。
※	5	それぞれの演者の方々が、自分の研究分野に信念を持って取り組んでいる様子が伝わってきて、さらにユニーク性も高く、興味深く、かつ面白かった。

質問9. ITシステム全般について <複数回答可> (その他)

※	その他記述
※	初めての学会で初めてのシステムで便利ではあったが非常に戸惑った。学会が終わってから知った機能も多かったので、初回ログイン時にガイダンスを設けたらより使いこなせたと思う。

質問10. 本年度プログラム集の軽量化について <複数回答可> (その他)

※	その他記述
※	演題冊子とポスター冊子を分け、ポスター冊子を希望により配布してほしい。

質問11. シンポジウムについて（その他）

※	その他記述
※	記述なし

質問12. ワークショップについて（その他）

※	その他記述
※	記述なし

質問13. 一般演題について <複数回答可> (その他)

※	その他記述
※	3ポスター会場のうちの1つがとても離れていたの、聞きに行くのが大変だった。

質問14. 高校生の発表(年会参加)について (その他)

※	その他記述
※	発表は見えていないがポスターを見た。

質問15. 企業説明会 & リクルートブースについて（その他）

※	その他記述
※	記述なし

質問16. 本年会の規模について（その他）

※	その他記述
※	大きくていろいろな話を聞けていいが、会場が広すぎる。

質問17. 年会の開催形式について <複数回答可> (合同開催が可能な学会にはどのような学会がありますか)

その他記述	件数
記述なし	

質問17. 年会の開催形式について <複数回答可> (その他)

※	その他記述
※	記述なし

質問18. 理事会企画のフォーラムについて（その他）

※	その他記述
※	記述なし

質問19. その他、年会についてのご意見、年会に望むこと

※	その他記述
※	国際会議場と国際展示場の距離が遠く、連続して聴きたいセッションがあった場合両方取るのが困難だったため、会場がもう少し近ければなあ…と思った。物理的に無理な場合、両会場でも聴けるよう、遠隔中継だったり、ユー 스트リームなどで配信してもらえたらもっと良かったと思う。
※	様々な場面で他の研究者とコミュニケーションができる機会があつてよかった。